

今月の題字



くまの

熊野中学校2年 女夫池 香乃 さん

熊野中学校3年 荒田川 梨得 さん



【評】この作品は、ツバキを水墨画で描いた作品です。墨の濃淡と筆遣いを工夫し、とても完成度の高い作品に仕上がっています。また、落款印も自身で制作したもので、デザイン性の高いものになっています。

熊野中学校1年 今田 葵子 さん

夢の実現

【評】速く書く楷書の書き方を意識して、「実」の右払いの終筆を止めたり、一つ一つの文字の筆使いに気をつけながら名前まで丁寧に書かれています。線がとても美しく、伸びやかな作品です。

熊野の自然 特別編その3 (植物への愛情・これから)



▲熊野の自然 (296) ハイノキ

1月号からお送りしております「熊野の自然」を執筆された富沢由美子さんのインタビューも、今月号でついに最終回です。

富沢さん曰く、植物については感心することがとても多いそうです。「イネ科のチガヤは刈ってもすぐ伸びてきます。ヤマフジは蔓を切る度に何度も新しい蔓を伸ばしますが、晩秋には蔓を出しません。落葉の季節なのでムダな力は使われないです。花が終わると、すぐ来年の花の準備を始める木もあります。植物の生きる力や知恵、努力は本当に凄いと感じるんです」。

また植物からは多くのことを教えられるとも言われました。

多くの植物に出会ってきた富沢さんに好きな植物をお聞きしたところ、好きな植物はソヨゴやハイノキなどたくさんあるそうで「植物は芽でも若木でも老木でも、どのような姿でも好きですね。また、自然な姿でのびのびと育っているのが一番いい。」と言われました。

最後に、今後やってみたいことをお聞きしました。「植物観察ではあまり遠くに行ったことがないため、今後は広島県内でまだ行ったことのないところを歩いてみたいですね」。

自然への探求心と深い愛情を持つ富沢さん。大好きな自然との出会いが、これからも富沢さんの世界を鮮やかに彩ることを願っています。長年のご執筆ありがとうございます。

筆の駅ミニギャラリー

堀野書道教室作品展

(眞理子と仲間たち)

時 3月3日(木)～15日(火)

熊野町在住の堀野眞理子さんと仲間たちの書道作品展。日頃書道教室で学ばれている力作作品を多くの人が出品。今回は3回目の開催であり、前作にも増した期待作をご鑑賞ください。



堀野眞理子 作品

安田女子大学

書道学科小作品展

時 3月17日(木)～29日(火)

学生たちの作品を展示します。

熊野町観光案内所「筆の駅」

熊野町出来庭10・6・24

時 855・1123 (いいふみ)

開 10時～16時

(各展示の最終日は15時閉場)

休 水曜日・第3日曜日

お盆、年始年末

※無料

※ギャラリのご利用については、お問い合わせください。

切り取って、電話機などに貼ってお使い下さい。



Instagram



LINE

熊野町公式アカウント



LINE



LINE



LINE



LINE

